

■カネライトフォームの一般物性(スーパーE₀AKはノンフロン)

項目	単位	XPS-B-1b(1種b)	XPS-B-3b(3種b)		試験法
		FI	AK	スーパーE ₀ AK	
熱伝導率(20℃)	W/m·K (kcal/mh℃)	0.040(0.034)以下	0.028(0.024)以下	0.028(0.024)以下	JIS A 9511
圧縮強さ	N/cm ² (kgf/cm ²)	20(2.0)以上	20(2.0)以上	20以上	JIS A 9511
曲げ強さ	N/cm ² (kgf/cm ²)	20(2.0)以上	25(2.5)以上	25以上	
線膨張率	cm/cm℃	6~8×10 ⁻⁵	6~8×10 ⁻⁵	6~8×10 ⁻⁵	ASTM D696
吸水量	g/100cm ²	0.01	0.01	0.01	JIS A 9511
透湿係数	ng/m ² ·s·Pa (g/m ² hmmHg)	145(0.07)以下	145(0.07)以下	145以下	JIS A 9511 (厚さ: 25mm)
加熱変形温度	℃	80	80	80/70	カネカ法
燃焼性		合格	合格	合格	JIS A 9511

※熱伝導率、圧縮強さ、曲げ強さについては、製品規格値です。
 ※線膨張率はASTM、加熱変形温度はカネカ法による測定の実験値です。

■カネライトフォームの規格

FI・AK・スーパーE ₀ AK	
厚さ(mm)	巾×長さ(mm)
50	605×910
75	
100	

※標準サイズのみ表示しています。その他厚み、サイズについてはお問い合わせ下さい。

(参考) JIS A 9511 押出法ポリスチレンフォーム保温板の規格

種類	熱伝導率 W/m·K {kcal/m·h·℃} (平均温度20℃)	曲げ強さ N/cm ² {kgf/cm ² }	圧縮強さ N/cm ² {kgf/cm ² }	燃焼性	(参考) 透湿係数 (厚さ25mm当たり) ng/m ² ·s·Pa {g/m ² ·h·mmHg}
	1種a	1種b	3種a		
保温板	0.040(0.034)以下	17(1.7)以上	10(1.0)以上	3秒以内に炎が消えて、残じんがなく燃焼限界指示線を超えて燃焼しないこと。	205(0.10)以下
		20(2.0)以上	16(1.6)以上		
	0.028(0.024)以下	25(2.5)以上	20(2.0)以上		145(0.07)以下

※カネライトフォーム各グレードともJIS A 9511 押出法ポリスチレンフォーム保温板の規格値を保証します。

■ご使用上の注意事項

カネライトフォームはポリスチレンの発泡体です。ご使用にあたっては、以下の事項にご注意ください。

- ①長時間(2~3日以上)、直射日光にあたると表面から徐々に劣化しますので保管には直射日光を避け、カネライトフォームの施工後は速やかに仕上げの施工を行ってください。
- ②難燃剤を加えて微小火源では着火しにくくしてありますが、不燃材ではありません。従って、カネライトフォーム面に火源が接触しないようご注意ください。
- ③燃焼すると多量の黒煙が発生しますので、廃材焼却時にはご注意ください。
- ④ガソリンや、多くの有機溶剤に侵されますので、特に接着剤等の選択にあたってはご注意ください。



ISO 9001 取得
 鐘淵化学工業株式会社
 産材事業部
 JCQA-0673



JAB
 QS Accreditations
 JAB 認定番号 R003

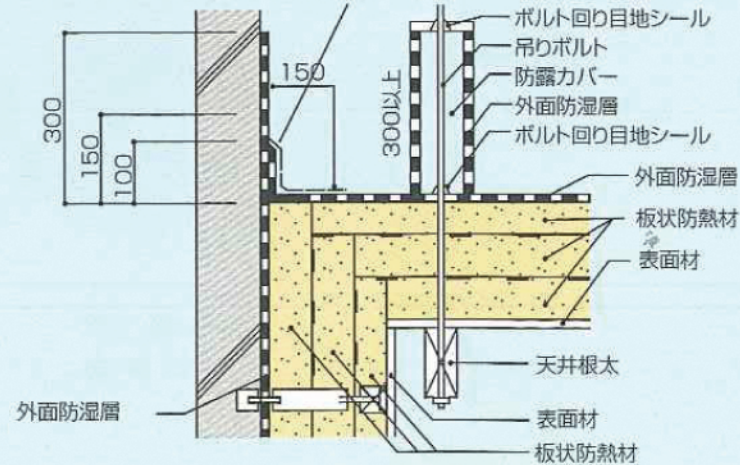
■カネライトフォーム、カネライトスーパーEは以下の規格に適合した工場で管理・生産されています

工場名	JIS	ISO9001	ISO14001
鐘淵化学工業(株)大阪工場	585071	JCQA-0673 (JIS Q 9001:2000)	JCQA-E-0053
鐘淵化学工業(株)鹿島工場	385118		JCQA-E-0054
北海道カネカ(株)	185021		-
九州カネライト(株)	898002		-

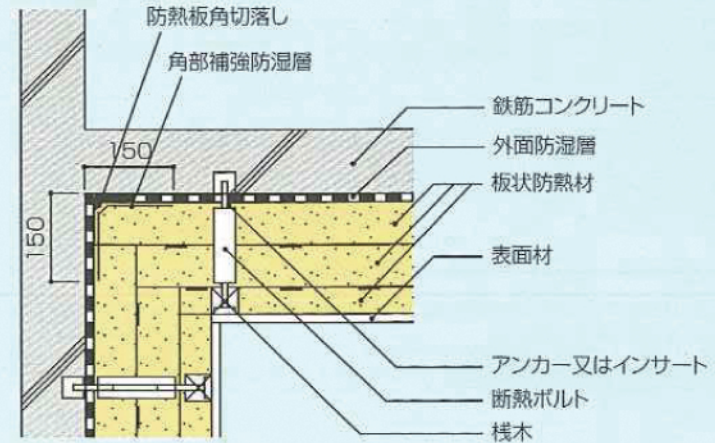
●防熱工事の納まり例

ストレッチ
ルーフィング補強貼り(アスファルト上塗り)

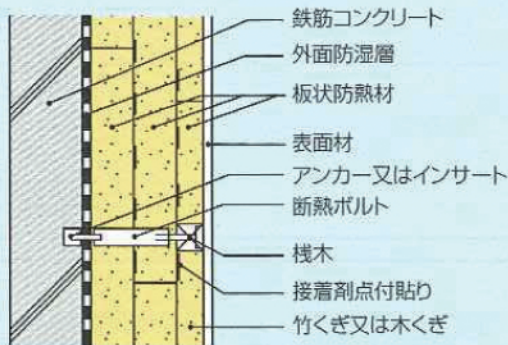
吊天井・壁取合い



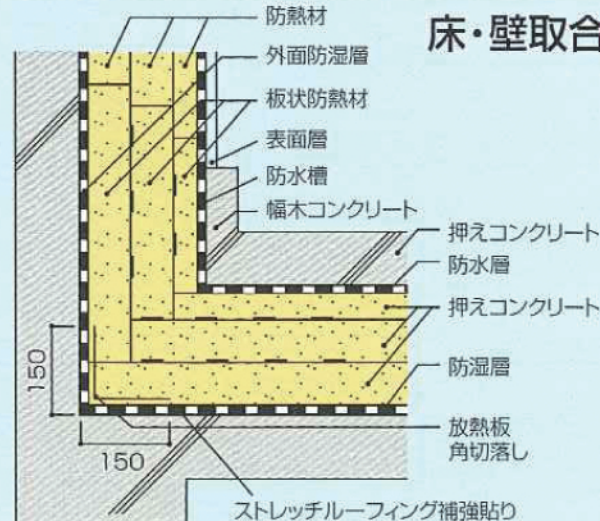
天井・壁取合い



壁部



床・壁取合い



床部

